

2022年度事業報告書

社会福祉法人温知福祉会

特別養護老人ホーム 氣生苑

2022年度気生苑事業報告

<気生苑関係>

2022年度の入居者実績は平均在籍率95.8%と目標とした98.0%には届かなかった。上半期は98.0%を維持出来ていたが、8月中旬からコロナ感染症が出てしまい9月まで収束に時間が掛かってしまった。入居者の平均介護度が4.08と高く、入居者の3割が経管栄養者、半数は自分で身体の位置を動かす事が難しく高齢化・重度化がみられる現状の中で老衰での退居者が増えてしまい速やかに、待機者の確保及び新規入居を円滑に進めることができなかつたことで約4,390千円の減収となった。

今後も感染症発生状況を把握し危機感と予防策に努め、2024年度には、施設の等での新型コロナウイルス感染症の施設内療養体制が出来る事が完全義務化するので体制を整えていきたい。

2022年度から看取り介護加算（I）の体制にむけて、施設からお見送りをした事例が6件あり、家族へのグリーフケアが出来たことは職員への教育に繋がったと感じている。

骨折事故に関しては3件であり、今後も更に気づきを強化しヒヤリハットを分析を行い、個人に合わせた対策を計画し実施し、アセスメントが出来る教育に力をいれ、事故報告や分析を継続し対応していく。

人事管理については、業務体制の見直しや人材確保のため柔軟な働き方に対応、求人の対象を広げて広報活動を続けて行きたい。

(気生苑の利用状況)

2022年度平均

	定員	平均入居者数	在籍率	平均介護度
入居者	100名	95.9名	95.9%	4.08

○3月31日現在

性別入居者数	男性 25名	女性 67名
入居者平均年齢	88歳5ヶ月	(男性 85歳9ヶ月 女性 89歳5ヶ月)
平均利用期間	3年 7ヶ月	
年間入退居者	入居 18名	退居 25名
平均要介護度	4.05	
入居待機者	96名 (内訳 : 男性 34名 女性 62名)	

介護保険者別入居者状況

会津若松市	76名	喜多方市	2名	郡山市	1名
会津坂下町	1名	会津美里町	2名	下郷町	1名
三島町	1名	金山町	1名	南会津町	3名
西会津町	1名	矢吹町	1名	双葉町	1名
猪苗代町	1名				
				合 計	92名

1. 実践目標

(1) 安全対策

- ① 防災委員会を中心に防災訓練を実施し、有事に備え職員の意識向上に努めた。
新型コロナウイルス感染症が発生したことで苑内で防災訓練が出来ない現状があつた。
新型コロナウイルス感染症が終息し環境が整えば消防署と合同防災訓練を計画し実践したい。
- ② 高層建物に合わせた階段使用の救助方法や非常食搬入方法などを検討した。
今後、非常食の搬入方法を訓練として実践したい。。
- ③ 急変時に落ち着いて適切な対応をとれるように職員で応急手当の手順を確認し実践出来た。入居者の異常の早期発見が出来、問題解決が出来た。
入居者だけでなく地域へも貢献できるよう緊急時対応の教育を続けていく。

(2) 職場研修の強化

- ① ユニットにおける専門性や組織力を高めることを目的として、各職種・委員会とも、業務整理をして活発に活動することができた。
- ② 2022年度は研修参加者が減少しているが、職員会議や委員会で職員へ最新情報の提供や知識習得の場を設ける事ができた。動画配信研修を中心に職員へ研修参加をすすめ、個々の能力向上と職員全体の教育向上に繋げる事ができた。
- ③ 2022年度は、2名の職員が介護支援専門員実務研修受講試験、1名が介護福祉士試験に挑戦し、介護福祉士資格合格者を出す事が出来ました。
- ④ 今後も各職種に必要な資格に関する情報を提供し、資格取得のための支援を積極的に進めていく。
- ⑤ 感染予防やリスクに関して、緊急感染対策委員会を開催し、職員への情報発信を速やかに行つたが、苑内での感染拡大を短期間で終息出来なかつた。

(3) 地域福祉

- ① 施設見学希望者は3名あり、新型コロナウイルス感染症予防を考えてパンフレットで特徴を説明し理解を深めた。今後も施設に対する理解と認識を高めて頂けるように積極的にPRしていく。
- ② 関連施設との情報交換や関係市町村、他の保健・医療・福祉サービスの提供者との連携を図ることができた。

(4) 地域との交流

- ① 新型コロナウイルス感染症予防で面会や外出を禁止していた為、苑内で縁日やクリスマス会等を職員で開催した。また新型コロナウイルス感染症し定期的な料理教室を開催することが出来なかつた、ユニット毎に入居者との交流を図つた。

(5) 施設の環境整備

- ① 災害に備え、備品の確保と設備の補修や点検を実施した。

- ② 環境美化委員会が中心となり、年間計画に基づいた施設内外の環境整備と施設周辺道路のゴミ拾いを実施した。
- ③ 入居者に適した居住環境づくりや安全配慮に努め、積極的に環境調整及び整備を行うことができた。

(6) 管理

- ① 組織力の強化と開発のため、各会議や委員会で年間活動計画書を作成することでその目的・方法を明確にし、委員会を中心に活動をした。また、虐待防止や接遇に関しては、職員教育を行い質の向上の努めた。
- ② 個人及び各部門の目標を掲げ、施設理念と連携した業務を遂行することができた。
- ③ 職員の健康管理を図るために定期健康診断・コロナワクチン予防接種・人間ドック等の健診を推進し、職員の健康管理に努めた。
- ④ 定期的に職場巡回をして、衛生委員会を中心に安全な職場づくりに努めた。また、新型コロナウイルス感染予防の取組方針を再認識するために新型コロナウイルス感染状況把握し職員への周知・徹底を図った。

2. 部門別管理目標

<特別養護老人ホーム 気生苑>

(介護)

- ① 2022年度の目標は、介護行為中の A 該当となる重篤な事故発生を0件とすることとしたが、全介助の入居者の骨折事故が3件発生してしまった。介護抵抗のある方や体格差、介助時に一緒に転倒してしまい骨折となっている。その他の事故件数としては、前年度より減少することができた。
ひやりはっとについては、入居者の新たな動作や事故に繋がる危険性など報告が上がっている。施設内の情報の共有と活用し、重大な事故の防止に努めていきたい。
- ② 勉強会については、外部研修へ参加することができたがコロナの感染により、定期的に開催できなかった。動画研修の活用により、看取りや高齢者虐待・身体拘束など実施した。勉強会の開催について、その時の状況を考え実施継続していくたい。

(看護)

- ① 2022年度の褥瘡発生者を月平均1件以下とすることを目標に取り組み、月平均1.3件であった。関節拘縮の強い方が入院中に多数できてしまったケースがあり、通院が必要となっている。
- ② 看護師会議での勉強会は、現状・時世に合わせた内容を決め、計画通り隔月に行うことができた。
- ③ 新型コロナ感染症の発生は、8月～9月にクラスターとなり職員では計15名、入居者は13名のコロナウイルス陽性者が出てしまい、濃厚接触者も長期休みを来す事態となってしまった。今後も継続して感染管理を徹底していく。

(施設介護支援専門員)

- ① 2022年度の利用者満足度（モニタリングを使用し評価：5ポイント満点）を年間平均4.3ポイント目標とした。今年度の平均値は4.5ポイントと目標を達成する事ができた。現在も、新型コロナ感染症予防の為に面会を制限しており、直接ご家族にご意見を伺う事が出来なかったが、電話や手紙にてモニタリングを実施する事ができた。居室担当者からの手紙や、写真を同封する事で、利用者の様子がわかるとご好評を頂いている。また、当苑の外部からの持ち込みの褥瘡治癒、褥瘡発生の早期完治が実現出来ている事も、モニタリングの向上に繋がっていると考える。ただ、モニタリングの際に、レクリエーションや行事の不足などの不満が聞かれている。今後は、コロナ感染症が5類に引き下げる為、感染状況を考慮しながら、感染予防対策に努めて、利用者の楽しみを提供出来るようにしていきたいと考えている。
- ② 2022年度は、苑内でのコロナ発生がありサービス担当者会議を実施する事が出来ない月があった。対面で実施出来ない為、各専門職から書面で意見を求めた。サービス担当者会議を開催することで、情報を共有し統一したケアが行えるよう指導している。また、居室担当者から意見書を提出させる事で、プランの周知や情報収集、ユニット全員で情報共有を図ることができるよう努力している。プラン更新者以外の方でも、問題点を話し合い他職種協働で対応策を考えて実行出来るよう努力している。

(生活相談員)

- ① 2022年度は平均空床期間20日以内、平均在籍率98.0%、平均稼働率95.0%を目標としていたが、施設で発生した新型コロナウイルス感染症終息後速やかに新規入居を進めることができず、平均空床期間59.0日、平均在籍率95.9%、平均稼働率93.4%と目標を下回る結果となった。2023年度は速やかに新規入居を進めることで空床期間の短縮と平均在籍率の上昇を図る。また、継続して病院や居宅介護支援事業所等を訪問し、申込書の配布等を行うことで入居申し込みの増加につなげたい。

(機能訓練指導員)

- ① 2022年度は、全ての入居者に機能訓練実施計画書を作成し算定率100%を維持する事を目標として、作成と同意を得ることができた。コロナによるご家族の面会が再開できず、計画書の同意は郵送にて行った。年間を通して100%の同意が得られ、算定率も100%を継続できている。
- ② 概ね週に1回以上個別・集団・生活リハビリにて介入する事とし、月別に実施率を集計し、実施率平均89%以上を目標とした。施設内職員・入居者のコロナ感染関連の影響から個別・集団体操の実施が減少し、年間平均81.8%と大きく目標を下回った。感染対策をとった個別・集団の対応を検討した介入方法で、

今後も継続するため、2023年度の実施率の目標を85%に修正を行う。

(管理栄養士)

- ① 2022年度は、施設管理下における低栄養による高リスク者の割合4.5%以下を目標としていたが、入院者も多く、それに伴う褥瘡形成や大幅な体重減少がみられ、年間平均割合は4.9%と目標には至らなかった。体調安定、悪化防止のため充分な情報収集をおこない、必要な支援の徹底に努めていきたい。
- ② 喫食率については、認知症の進行に伴う食事摂取不良や新型コロナウイルス感染拡大もあったなか、年間平均喫食率は96.1%と昨年とほぼ同等であった。楽しんで食べて頂けるような支援の方法を職員へ指導していくとともに、今後もさらに食べやすさや安全性を考慮した食事提供で安定した摂取量が確保できるよう努めていく。

(事務)

- ① 2022年度は、毎月目標としている勉強会を実施することができた。今後はより効率よく業務が回るよう事務分掌を見直していく。
- ② 物品管理に関して発注遅滞はなかった。今後も流通状況に注意しながら物品管理を行っていく。また、在庫量と施設全体の購入量が適正か見直し、余剰在庫を抱えないよう管理を徹底することで経費削減に繋げていきたい。

2022年度行事・業務報告書

月	氣利用	生者閑	施係	設・職員閑	關係	
4月	29(木) 昭和の日		13(水) 主任者会議 看護職会議 ユニットリーダー会議	26(火) 27(水) 28(木) 29(土)	入所検討委員会 職員会議 各種委員会 ユニット会議	
5月	3(火) 4(水) 5(木) 8(日)	憲法記念日 みどりの日 こどもの日 母の日		18(水) 主任者会議 看護職会議 ユニットリーダー会議	24(火) 27(金) 28(土)	職員会議 各種委員会 ユニット会議
6月	1(水) 6(月) 19(日) 22(水) 29(水)	開所記念日 創立記念日 父の日 花植え 七夕会		15(水) 主任者会議 職員会議 看護職会議 ユニットリーダー会議	23(木) 28(火) 29(水)	各種委員会 ユニット会議

月	氣利	生用者	施關係	職員開係	
				設施	施設
7月	7(木) 18(月) 27(水)	七夕 海の日 料理クラブ		20(水) 26(火) 28(木) 29(金)	主任者会議 看護職会議 職員会議 ユニットリーダー会議 各種委員会 ユニット会議 定期清掃
				17(水) 25(木)	主任者会議 職員会議 各種委員会 ユニット会議
		山の日			
	11(木)				
8月				19(月) 23(金)	敬老の日 秋分の日 敬老会
				21(水) 27(火) 28(水) 29(木) 29(木)	主任者会議 看護職会議 ユニットリーダー会議 入所検討委員会 職員会議 各種委員会 ユニット会議
9月					

月	気 利	生 用 者 者 閑	施 係	職 員 閑 係			
				19(水)	20(木)	21(金)	22(土)
10 月	4(火) 5(水) 10(月)	利用者健康診断 利用者健康診断 スポーツの日		主任者会議 看護職会議 職員会議 ユニットリーダー会議 各種委員会 ユニット会議	25(火) 27(木) 28(金)		
11 月	3(木) 23(水)	文化の日 勤労感謝の日		16(水) 22(火) 24(木) 25(金)	主任者会議 看護職会議 職員会議 ユニットリーダー会議 各種委員会 ユニット会議		
12 月	21(水) 29(木) 31(土)	クリスマス会 仕事納め 大海日		1(木) 14(水) 22(木) 23(金) 23(金)	マネジメントレビュー 主任者会議 職員会議 看護職会議 ユニットリーダー会議 各種委員会 ユニット会議		

月		氣利	生用者	苑閥關係	施設	職員	閑關係
1月	1(日) 4(水) 9(月) 11(水)	元旦 仕事始め 成人の日 団子刺し		18(水) 主任者会議 看護職会議 ユニットリーダー会議 職員会議 サービス評価第三者評価 各種委員会 ユニット会議 定期清掃	24(火) 看護職会議 ユニットリーダー会議 26(木) 26(木)		
2月	3(金)	節分 11(土) 23(木)	建国記念日 天皇誕生日	2(木) 入所検討委員会 主任者会議 看護職会議 ユニットリーダー会議 職員会議 各種委員会 ユニット会議	15(水) 21(火) 22(水) 24(金)		
3月	3(金) 21(火)	ひな祭り 春分の日		15(水) 主任者会議 職員会議 看護職会議 ユニットリーダー会議 各種委員会 ユニット会議	23(木) 24(金) 27(月)		

毎週水曜日は入浴予備日とする)